

平成19年度CSI委託事業交流報告会 2008.06.12

京都大学学術情報 リポジトリの戦略

京都大学学術出版会との連携から、ヒトiPS細胞論文、EJプラットフォームとしてのリポジトリまで

京都大学附属図書館電子情報掛

お話したいこと

1. 京大リポジトリの位置づけと現状
2. 平成19年度の特色ある活動
 1. 京都大学学術出版会との連携プロジェクト
 2. 京大の至宝をリポジトリで公開
:ヒトiPS細胞論文
3. EJプラットフォームとしてのリポジトリ
4. 今後の展開

1. 京大リポジトリの位置づけと現状

京都大学の目指すもの

: 学術情報ハブとしての図書館



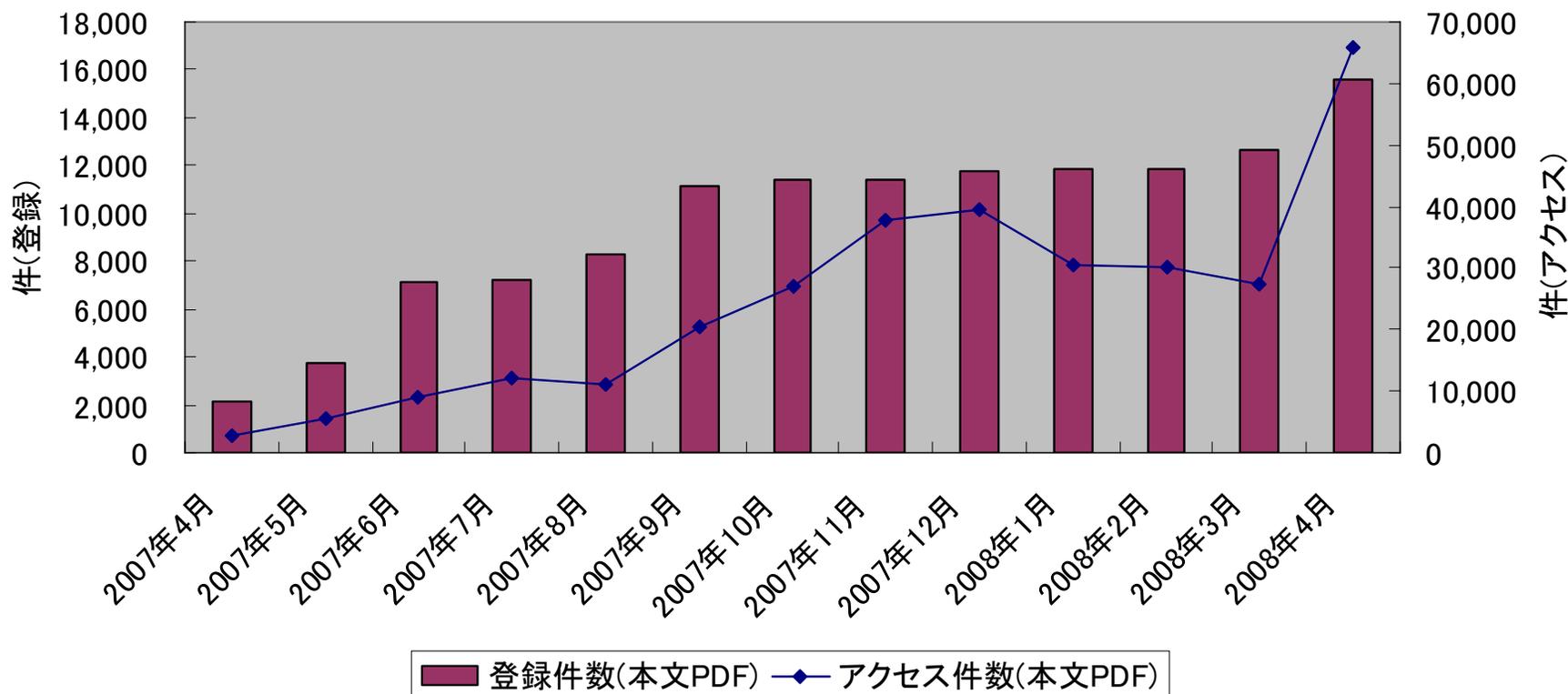
(3) 京都大学が日々創造する世界的に卓越した知的成果の蓄積・発信を行う。

『京都大学図書館機構の基本理念と目標』

1. 京大リポジトリの位置づけと現状

本文登録件数と本文アクセス件数の推移

京大リポジトリ 登録・アクセス件数の推移(2007.4-2008.4)



2. 平成19年度の特徴ある活動

京都大学学術出版会との連携プロジェクト

京都大学学術出版会
+
京都大学学術情報リポジトリ

- 京都大学学術情報リポジトリと京都大学学術出版会との連携について(2008/02/01)
- 出版会発行の研究書(現在販売している本も含めて)を電子化・公開
- 学術賞受賞作、博士論文ベース、COE成果など5冊から⇒今後年2-3回ずつ公開
- □産経新聞・平成20年2月27日「「学術図書」を電子書庫通じネットで公開 京大付属図書館など」
- □京都新聞・平成20年2月27日「出版物、HPで公開 京大の学術成果発信へ 付属図書館と出版会が連携」



2. 平成19年度の特徴ある活動

京都大学学術出版会との連携プロジェクト

■ ねらい

Project with Publishers

- 図書館: 京大の研究成果を発信したい、「編集」を経た付加価値のあるコンテンツの獲得
- 出版会: 「新しい学術コミュニケーションを開き、研究のすそ野を広げ、研究成果の結晶としての本の意味が見直されることで『研究書離れ』を克服したい」、アピールの場
- 双方: 新しい関係性、コミュニケーションを探る

シンポジウム「大学出版会と大学図書館の連携による「新しい学術情報流通の可能性を探る」(2007/03/12)

鈴木哲也.知のコミュニケーションの核としての共同 - 学術情報リポジトリと大学出版会(京都大学の試み). 大学出版. 74号. 2008.3

2. 平成19年度の特徴ある活動

京大の至宝を公開: ヒトiPS細胞論文

このアイテムの引用には次の識別子を使用してください: <http://hdl.handle.net/2433/49782>

フルテキストリンク:

ファイル	記述	サイズ	フォーマット
Yamanaka_Cell_131_5.pdf		4 MB	Adobe PDF 見る/開く

タイトル: Induction of Pluripotent Stem Cells from Adult Human Fibroblasts by Defined Factors

著者: Takahashi, Kazutoshi
Tanabe, Koji
Ohnuki, Mari
Narita, Megumi
Ichisaka, Tomoko
Tomoda, Kiichiro
Yamanaka, Shinya

著者名の別形: 高橋, 和利
田邊, 剛士
大貫, 茉里
成田, 恵
一阪, 朋子
友田, 紀一郎
山中, 伸弥

発行日: 30-Nov-2007

出版者: Elsevier B.V.

引用: Takahashi K, Tanabe K, Ohnuki M, Narita M, Ichisaka T, Tomoda K, Yamanaka S. Induction of pluripotent stem cells from adult human fibroblasts by defined factors. Cell. 2007 Nov 30;131(5):861-72.

ヒト人工多能性幹細胞(iPS細胞)の樹立に成功(2007/11/20)

山中教授に論文登録依頼⇒何度かやりとりの後、著者原稿をいただく

ヒトiPS細胞樹立の論文を京大リポジトリで公開!! (2008/2/22)

2.平成19年度の特徴ある活動

(事例)論文本文(PDF)へのアクセス上位

	タイトル	アクセス	備考
1	Induction of Pluripotent Stem Cells from Adult Human Fibroblasts by Defined Factors	1,948	山中先生のヒトiPS細胞論文
2	物理化学文献集	1,459	物理化学の進歩(理学部ジャーナル)
3	Relational trust and embeddedness in interorganizational networks : an analysis of quality control manager networks in Japanese buyer-supplier relations	1,404	経済学部Working Paper
4	地震 (図解雑学)	1,329	尾池総長の著作
5	香港をめぐる内外銀行の過渡期戦略	1,192	経済論叢(経済学部紀要)
6	「死の恐怖」について—とくに「死への準備教育」との関わりから—	974	Prospectus(文学部哲学研究室)
7	非財務情報の有用性に関する実証研究：藤月会論集第16号	911	経済学部ゼミ論集
8	Observation of Brewster's effect for transverse-electric electromagnetic waves in metamaterials: Experiment and theory	886	PHYSICAL REVIEW B(学術雑誌掲載論文)
9	京都大学医学部保健学科業績リスト(2004年1月1日～12月31日)	742	健康科学(医学部保健学科紀要)
10	超高強度コンクリートを用いた鉄筋コンクリート柱の圧縮特性に関する研究	720	学位論文(工学研究科)

ヒトiPS細胞論文に集中的なアクセス、ただ、多様なコンテンツへのニーズがある：学術雑誌掲載論文、紀要論文、学位論文、図書、ワーキングペーパー...

3. EJプラットフォームとしてのリポジトリ

◆京大のコンテンツ構築戦略

- ・まずは紀要類の電子ジャーナル化から

京大には無数の紀要類、学会プロシーディングス、報告書類がある

紀要発行元(学部・研究室)には潜在的な電子ジャーナル化ニーズがある

→作業の面倒さやノウハウが障壁に→リポジトリ事業がその受け皿に

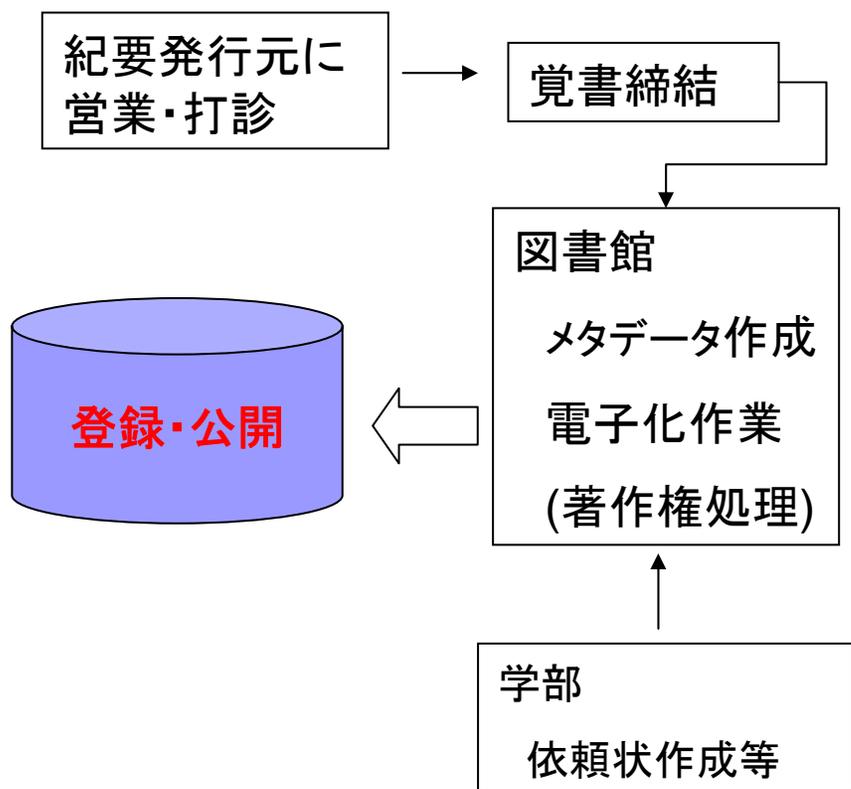
図書館と学部・教員の共同事業として→Win-Winの関係を作る

→Step2.次の段階(学位論文・学術雑誌論文)に繋げる

これからのコンテンツを集めるために、バックナンバーの電子化も

Partnership between Faculty and Library

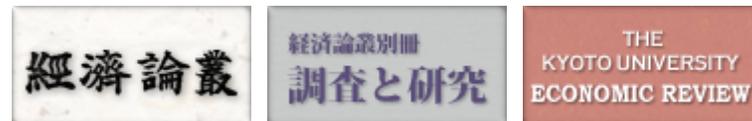
3. EJプラットフォームとしてのリポジトリ (事例) 電子ジャーナル化の流れ



- A研究科の場合
 - 図書委員会を訪問し営業
 - 紀要の電子化・登録を図書委員会、教授会で決定=部局と図書館の共同事業として
 - 図書館側がフルコーディネート(電子化、著作権者の連絡先調査・発送作業)
 - 部局は合意形成、依頼状・許諾書作成等
- B研究室の場合
 - 研究室を訪問し広報
 - 教室単位の紀要類の電子化・登録の意向
 - 研究室で著作権処理、図書館が電子化

3. EJプラットフォームとしてのリポジトリ (事例) 著作権処理

- 経済学部: 総著者数297名
(論文数631本)
 - 経済論叢 145(1990)-178(2006)
 - 経済論叢. 別冊. 調査と研究 1(1991)-32(2006)
 - Kyoto University Economic Review 63(1993)-72(2003)
- 交渉から公開まで約半年



依頼状送付	240名
許諾書返送	157名 (65%)
許諾○	157名 (65%)
許諾×	0名 (0%)
未回答	83名 (35%)

3. EJプラットフォームとしてのリポジトリ

E-Journals published by Kyoto University powered by KURENAI

京都大学発行電子ジャーナル

京大の無数のジャーナル類を一箇所で提供したい

京都大学発行電子ジャーナル
powered by KURENAI

文学研究科

哲学論叢
XXXI

Prospectus : 京都大学
大学院文学研究科哲学
研究室紀要

教育学研究科

Lifelong
Education
and
Libraries

京都大学
生涯教育学・図書館情報学 研究
第52号

各部局電子ジャーナル

現在約20学部の約40誌をホスト

国際会議のProceedingsも

現在では、紀要発行元からお話が
来るまでに

インターネット 100%

3. EJプラットフォームとしてのリポジトリ ナビゲーション(1)論文DB⇒リゾルバ⇒IR

The screenshot illustrates the navigation process from a paper database to a repository. It is divided into three main sections:

- 論文DB: CiNii (Paper DB: CiNii):** The top-left window shows a search result on CiNii. A red box highlights the search results, and another red box highlights the "取録データベース:NDL" (Acquisition Database: NDL) link.
- 京大ArticleLinker (Kyoto University ArticleLinker):** The middle window shows the ArticleLinker interface. A red box highlights the "go to" button, and another red box highlights the "presented by" link pointing to the IR.
- IR: 京大リポジトリ (IR: Kyoto University Repository):** The right window shows the IR page for the journal "人文学報" (Journal of Humanities). A red box highlights the journal title and ISSN information.

Below the IR page, a list of steps is provided:

1. 京都大学で提供中の論文(PDF/HTML)をみる : Full-text via Online
契約・収録範囲 1990 - present
2. フリーのフルテキスト(PDF/HTML)を探す : Search Free Full-text via Online
Search Google Scholar [By Article Title](#) [By 1st Author](#)
Search OAlster (Free Articles) [By Article Title](#) [By 1st Author](#)
Search Google [By Article Title](#) [By 1st Author](#) [By Journal / Book Title](#)
3. 京都大学の蔵書を探す : Search Kyoto University Libraries
Search KULINE (京都大学蔵書検索) [by ISSN/ISBN](#) [By Journal / Book Title](#)
4. 文献の取り寄せを申し込む : Request This Article via ILL
京都大学に所蔵されていない文献を取り寄せる [申し込む\(Submit\)](#)

Option 関連情報を調べる : Search Other Resources

At the bottom, a red box highlights the text "リゾルバ: 京大ArticleLinker" (Resolver: Kyoto University ArticleLinker).

3. EJプラットフォームとしてのリポジトリ ナビゲーション(2)IR⇒リゾルバ

行き止まりにならない

京都大学図書館 Article Linker
Kyoto University Libraries Article Linker

論文情報 : About This Article

Article: Induction of Pluripotent Stem Cells from Adult Human Fibroblasts by Defined Factors
Author: Takahashi, Kazutoshi
Journal: Cell (Cambridge)
ISSN: 0092-8674 Date: 2007
Volume: 131 Issue: 5 Start Page 861
DOI: 10.1016/j.cell.2007.11.019

1. 京都大学で提供中の論文(PDF/HTML)をみる : Full-text via Online

契約・収録範囲 go to presented by

1974/01/01 - present	Article	Journal	Cell Press
1974/01/01 - present	Article	Journal	ScienceDirect Journal

Crossref offers the following full-text links: [Article](#) 10.1016/j.cell.2007.11.019

View [terms of use](#) for the above results.

2. フリーのフルテキスト(PDF/HTML)を探す : Search Free Full-text via Online

Search Google Scholar [By Article Title](#) [By 1st Author](#)
Search OAlster (Free Articles) [By Article Title](#) [By 1st Author](#)
Search Google [By Article Title](#) [By 1st Author](#) [By Journal / Book Title](#)

著者版の場合: 出版社サイトへ

本文がない場合: ILL等へ

その著者の他の論文を
PubMedやGoole Scholar、
OPACで検索

論文の引用数(Scopus)や掲載
雑誌のIF(WoS)を調査

京大ArticleLinker

京大ArticleLinker

アイテムの詳細レコードを表示する

4. 今後の展開

今年度の重点領域：学位論文

■ 過去の学位論文の電子化・著作権処理

- 創立以来約3万件

■ これからの学位論文の登録制度化

- 学位申請書類にリポジトリ登録書類を添付

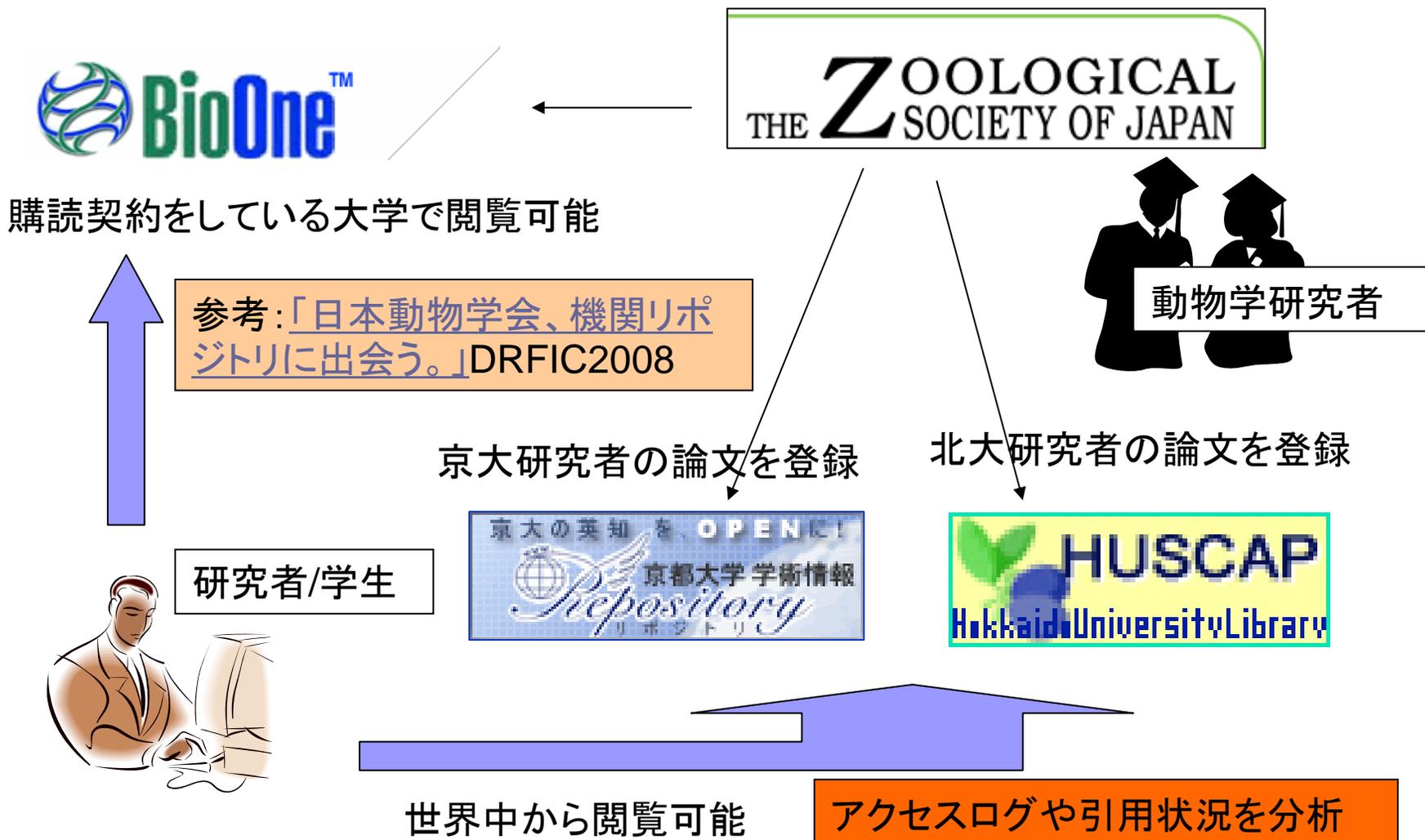
□ **すでに工学研究科では制度化済み→全学部へ**

- 学位取得から1ヶ月も経たないうちに公開可能：「京大リポジトリで工学研究科の学位論文(1月23日授与分)を公開」
(2008/02/15)

- 「尾池総長、京大リポジトリ(KURENAI)を語る」

4. 今後の展開

科研費プロジェクト”ZS meets IR”



4. 今後の展開

EJプラットフォームの次の段階

- 「京都大学発行電子ジャーナル」=印刷体として出来上がったものを電子ジャーナル風にみせる
- 最初からEJという流れ
- 「査読」「編集」などジャーナル発行のプロセス全体をサポートしないと結局は非効率？
- OJS(Open Journal Systems)を使った、電子ジャーナル・プラットフォームの構築・運用
- 応用哲学会の新ジャーナルをホストすることに(2009年春)